



バス・北総線問題は今も市民の一番不満な重要事項なのに、市の認識があまりいのでは？

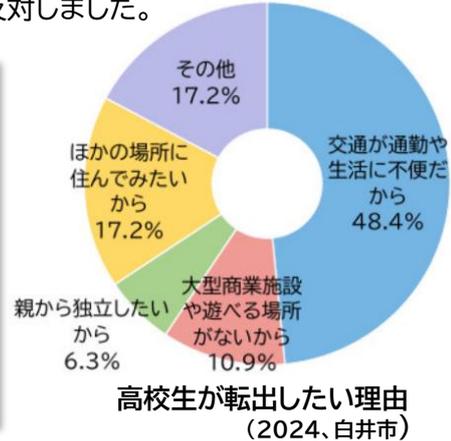
今後10年の基本構想に5名が反対

6月議会には、19の議案が出され、私たち日本共産党市議団は、15議案に賛成し、マイナンバー運転免許証や、桜台の自校式給食を廃止にかかわる校舎の改修予算など、4議案に反対しました。

また、白井市が、今後10年の市の方針〈第6次総合計画〉を作るための〈基本構想案〉を議会に提出し、議会として特別委員会で審査しました。賛成多数で可決されましたが、「日本共産党」と「市民の声」の5名は反対しました。

私たちの基本構想への反対理由

- ◆子ども達や若者、幅広い市民との意見聴取につとめたことは評価👍
- ◆この10年を総括した重要な「序論」を審議当日に出したのはありえない
- ◆今も市民が、不便なバスと高い北総線運賃を「最も重要度が高く、最も不満」に思っているのに、市と外部機関が道路・交通事業を「概ね順調に進み、やや優れている」と評価したのは、市民の想いとかけ離れている。若者定住・人口の維持をめざすなら、すぐに全力で取り組むべき最重要課題として位置付けるべき
- ◆桜台と富ヶ谷地区で、データセンター建設による住環境の破壊を心配し住民が声を上げている今、「良好な住環境の維持」と「データセンター誘致」を解決策も示さず両方のせることは矛盾しており、無責任



国へ「データセンターの法規制」を求める意見書案が否決

発議3 国にデータセンターの法規制を求める意見書

提出理由 まさに白井でデータセンターが建設されようとしており、事業者は、まちづくり審議会の答申も、環境配慮書も市の指導も無視して建設を強行しようとしています。そのため国による定義と法整備を求める内容です。

発議5 国の2026年度の教育予算拡充を求める意見書

提出理由 発議5は、発議6に2点の文言の追加を提案したものです。①支援する子どもは外国由来・不登校・医療的ケア児等も含むと具体的に記載、②「国の給食無償化の補助金の要望」の追加を提案。質問も討論もなく、否決されました。

発議案は、提案者(★)と賛成者(●)で提出します。発議4と6(青色)は、毎年ほぼ同じ内容で教育団体から出される請願を元にした意見書案で、広沢市議(◆)が紹介議員です。過去に影山廣輔市議がこの請願の紹介議員になったときは、広沢市議を含む多くの議員が反対したのに、紹介議員が変わってからは全員が賛成しています。賛否は内容で判断してほしいものです。

各議員の質問や討論を ごらんください↓ 6月議会映像 ※発議の審議は7/1です	日本共産党		市民の声 荒井=立憲民主党			北総一揆	New Wave しろい	しろいおもちやぼこ	改おも・しろい(参政党)	しろい令和(自民党)		会派 公明党			しろい未来	さわやか白井
	徳本	根本	柴田	小田川	荒井	岩田	平田	広沢	久保田	長谷川	古澤	石井	武藤	石原	田中	石田
発議3 データセンターの法規制を求める意見書	★ ○	○	● ○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×
発議4 義務教育費の国庫負担制度堅持を求める	○	○	○	○	○	○	○	◆ ○	○	○	○	○	○	○	欠	○
発議5 国の2026年度教育予算拡充を求める	★ ○	○	○	● ○	● ○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×
発議6 国の2026年度教育予算拡充を求める	○	○	○	○	○	○	○	◆ ○	○	○	○	○	○	○	欠	○



地域で尊厳を守る介護と 看取りの支援を



録画映像

市内の独り暮らしの高齢者は、2015年は1702人、2020年は2086人で、今後も増える予想です。高齢の市民の方々から近所や自身の介護や最期についての不安の声を聞き、質問・要望しました。



- 問** 要支援・要介護の方への介護サービスの充足度は？
- 答** 支援の給付実績は概ね計画範囲内ですが、介護事業者への調査で、不足を感じる支援は訪問系が約26%、施設系が約11%、通所系が約9%で、必ずしも充足してはいないと捉えています。
- 問** 入所施設の待機者数は？
- 答** 特養老人ホーム待機者数は、1月時点で97人です。
- 問** 3つの特養ホームを、もっと増やせませんか？
- 答** 県の計画がありますが、状況に応じ県と協議します。

市に要望しました

- ◆地域包括支援センターで
人権擁護の研修を
- ◆緊急通報装置が使われていない
場合の調査と対応を
- ◆ケア労働者の給与アップを
国へ要望を
- ◆訪問介護事業所の診療報酬
減額を戻すよう国に要望を
- ◆市で補聴器の購入補助を

ある高齢者の待遇改善を市などに相談し、ご近所との交流を望むご本人の要望に添えなかった例がありました。専門職や近所の方も参加する会議の開催をもっと増やし尊厳が守られる質の高い介護の実現を！



子ども達のことを考えた部活の地域展開を

- 問** 部活=教育なので無償であるべき。外部委託後の保護者の負担額は？
- 答** 現在、検討中です。
- 問** 部活の会費を就学援助の対象にする考えは？
- 答** 対象にする方向です。
- 問** 剣道部は重い道具を持ち1校に自転車が集まるのは難しく、他の部活も自転車移動の安全の問題があります。拠点を増やしては？
- 答** 検討しています。

「部活の地域展開」は、稼ぐスポーツをめざす国が主導する外部委託です。白井には、市民が熱心に部活指導に関わる仕組みがあるのに、委託が必要でしょうか？先生不足は、国が教育予算を増やし解決すべきです。協議会も開かず方針を決めたのも問題ですし、今後の予定も不透明です。無理に進めず、先生の負担減と子ども達を第一に考えてほしいです。



みつか&あつ子のおしゃべり議会報告会

7/13(日) 16時 白井駅前センター 研修室1

毎月第3土曜は 無料の法律生活相談

〈要予約〉おもて面の徳本・根本の連絡先にお電話下さい
毎月14~16時/1組30分/弁護士が相談にのります

第601回 7/19(土) 白井駅前センター 研修室2

第602回 8/16(土) 西白井複合センター 研修室



下総基地・白井工業団地 PFAS汚染の対策しっかり



録画映像

- 問** 千葉県は、金山落のPFASの超過原因の1つは基地からの排水と考えられると発表。市も同じ見解ですか？
- 答** 白井市としても同じ見解です。
- 問** PFASが出た観測井戸周辺の住民、工場の経営者、労働者に、住民説明会はしましたか？
- 答** 市では現在水質調査を進めており、結果が判明した際には井戸の所有者に個別に説明しています。



5月15日 市長室にて

共産党市議団は市長に、工業団地周辺の拡大調査・住民への説明・対策の要望を渡しました。市長は鎌ヶ谷市を参考に、浄水器やウォーターサーバー補助の実施と情報の周知を約束しました。

生活をこわすデータセンター建設を 押し通させず、桜台住民と共存する建設を

市は4月1日、桜台データセンターの事業者に、今でも危険な生活道路に作る車両出入口は「1か所(幅6m)」とするよう「開発事業指導書」を出しました。道路法に基づき安全対策も求める指導を地元住民は歓迎しており、現在、市と事業者は、開発許可前の事前協議中です。

- 問** 近隣住民は、事業者の収益への影響も受容し、やむを得ず建物の高さを4階から3階に下げよう提案し、市長にも伝えたと聞いています。市長の感想は？
- 市長** 市長として、事業者に対して、住民の声や不安に向き合う丁寧な説明を求めています。住民の皆さんの声を事業者に対して適切に丁寧に行うよう進めていきたいと考えています。



事業者と都市計画審議会の驚くべき対応

◆6/28 住民の願いと安全無視の不誠実な説明会

事業者は、子どもも通る歩道を車両が横切る危険への住民の不安に一切応えず、市が「1か所(幅6m)」と指導した車両出入口を「3か所(幅9m)」作ると言い、3か所の方が安全になると、信じがたい理屈を述べました。事業者自身が「生活道路に出入口は作らない努力をする」とした環境配慮書や、道路法に基づく市の指導も無視し、利益だけを優先する不誠実な姿勢は絶対に許せません。

◆7/2 都市計画審議会でもまともな審議せず多数決

富ヶ谷データセンター建設予定地付近には学校と住宅地があり、元々は「高さ10m」までの建物しか建てられない地域でしたが、市は地権者の意向通り、条件付きで「高さ40m」まで建設を認める計画を提出。多くの住民の反対意見が読み上げられ、都市建設と建築が専門の委員2名が反対理由を述べましたが、伊藤・広沢・平田・久保田・石田市議の5名は、理由も述べずに賛成しました。まともな協議もせず、結論ありきに思えるひどい審議会でした。